

6. 調査・研究事業

(1) 専門委員会の活性化

本部

さしあたって問題を解決しなければならない委員会の開催があっただけで、全体としては情報収集と情報の共有に力を入れる。今後の委員会運営については将来起こるべき事象に対応できるよう、この3月に組織改編を行った。

九州地区支部

地区支部	本部の専門委員会の方向性を十分理解しながら、地区支部を中心に各県支部でも、各委員会の方向性に沿った活動を積極的に行った。
------	--

(2) 外部セミナー・会議への専門委員の派遣をした。

本部

- ・関東カワウ広域対策協議会への派遣
- ・アユ疾病対策協議会への派遣
- ・密漁防止等推進委員会へのオブザーバー参加
- ・東京海洋大学フィッシングカレッジへ参加

北海道地区支部

地区支部	北海道内水面漁場管理委員会や、北海道海面利用協議会の会議に出席し、意見交換をした。
------	---

東北地区支部

岩手	岩手県河川流域振興県活動実践検討委員会に出席した。 県カワウ等対策会に出席した。
----	---

関東地区支部

埼玉	10/20	本部カワウ委員会に出席し、カワウ問題について話し合いをした。
	10/28	平成21年度埼玉県カワウ対策検討委員会に出席し、カワウ問題について検討した。
	11/15	埼玉県農林総合研究センター新技術発表会に出席。
	2/16	埼玉農林総合研究センター水産部門成果発表会に出席。

中部地区支部

長野	7/24 11/26 2/12 長野県内水面漁場管理委員会に出席した。
----	-------------------------------------

近畿地区支部

京都	9/4 3/26 京都府カワウ対策協議会に出席し、意見交換をした。
----	-----------------------------------

北陸地区支部

新潟	港湾施設における釣り問題研究会、新潟県内水面漁場管理委員会の会議に出席し、意見交換をした。
----	---

九州地区支部

地区支部	各県で行われている海面利用協議会、内水面漁場管理委員会へ積極的に参画して行くと同時に、各種委員会（港湾・環境等）やセミナーへも各県支部より委員への参加や答申を行った。
------	---